



藤原宮跡

ACCU文化遺産セミナー 2023

時代と文化の 転換期

活力の飛鳥から
洗練の奈良へ

2024年1月13日(土) 13:00~15:00 (開場 12:30)

場所

奈良県橿原文化会館
小ホール
(橿原市北八木町3丁目65-5)

講演者

馬場基氏
(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
都城発掘調査部(平城地区)史料研究室長)

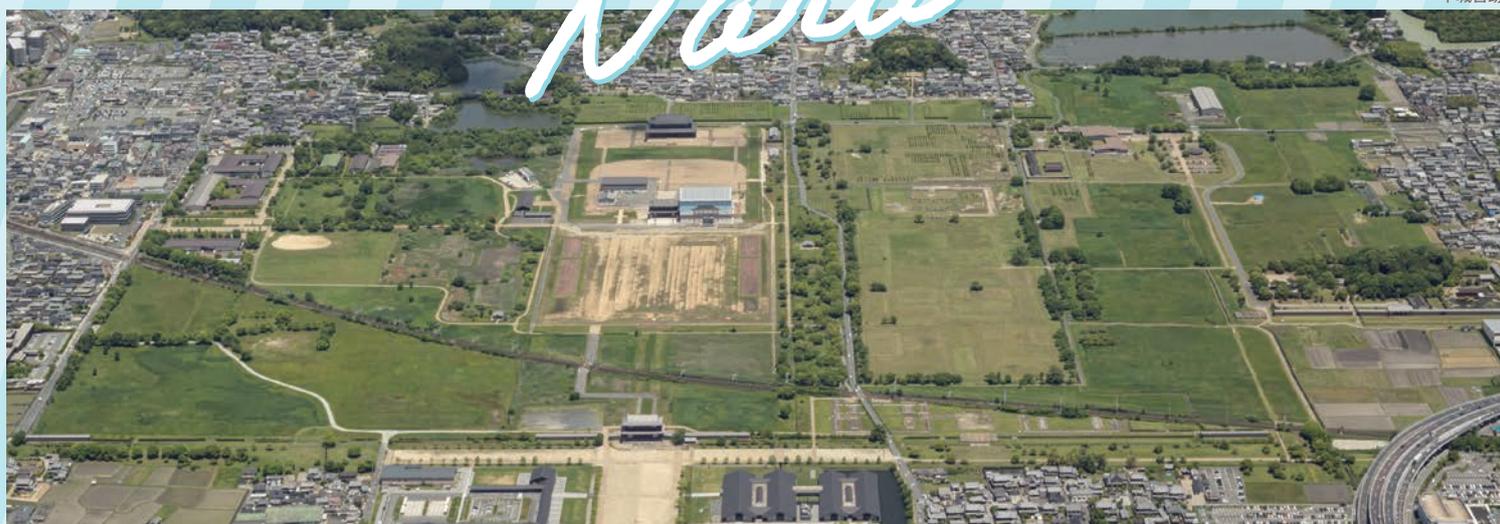
事前申込制

参加費無料
定員:300名
*定員を超える応募があった場合、
抽選となります。

申込方法

応募期間:2023年11月1日(水)~11月30日(木)
Eメール、FAXまたは、なら歴史芸術文化村応募
ボックスよりご応募下さい。
*同じ方から複数回のお申込みがあった場合も、
1回のお申込みとして取り扱います。
*ご本人様および同伴者の両方よりお申込みいただいた場合、
いずれか一方のお申込みのみ受付いたします。

主催:公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所(ACCU奈良)
後援:奈良県、世界遺産「飛鳥・藤原」登録推進協議会、橿原市



平城宮跡



講演者

ば ば はじめ
馬場基氏

(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所
都城発掘調査部(平城地区)史料研究室長)

1972年、東京都生まれ。独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所都城発掘調査部史料研究室長、京都大学大学院人間・環境学研究科客員准教授。東京大学文学部卒業、同大学院博士課程中退。博士(文学)。専門は日本古代史、木簡学。発掘調査に携わるとともに、古代史の研究・出土文字資料の研究から、日本史全体の研究や東アジア史研究など、幅広いフィールドで活躍している。著書に『平城京に暮らす』、『日本古代木簡論』など。

セミナー概要

ACCU奈良では、文化遺産保護の大切さを考える機会として、毎年さまざまなテーマでセミナーを開催してまいりました。現在、奈良県では県内4つ目の世界遺産として、「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の登録を目指しています。その舞台となる橿原市、桜井市、明日香村は飛鳥時代の中心地として、多様な文化が形成されていきました。

そして、時代が奈良時代へと移り変わる中で、文化や社会も大きく変化しました。

そこで、今回のセミナーでは、飛鳥時代から奈良時代にかけて形成された文化や時代背景の変化を考古資料から読み解き、皆さんとともに古代の奈良へ思いを馳せてみたいと思います。

プログラム

- 13:00~13:05 開会挨拶
(ACCU奈良事務所長 森本晋)
- 13:05~13:20 「飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群」の世界遺産登録に向けての取組
(奈良県文化・教育・くらし創造部世界遺産室 持田大輔氏)
- 13:20~15:00 講演「時代と文化の転換期
ー活力の飛鳥から洗練の奈良へー」
(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 馬場基氏)

アクセス

電車：近鉄「大和八木」駅下車、徒歩約3分

※奈良県橿原文化会館には駐車場がありません。
お車で越しの場合は、周辺の有料駐車場をご利用ください。



申込方法

Eメール、FAXまたは、なら歴史芸術文化村応募ボックスよりご応募下さい。
*同じ方から複数回のお申込みがあった場合も、1回のお申込みとして取り扱います。
*ご本人様および同伴者の両方よりお申込みいただいた場合、いずれか一方のお申込みのみ受付いたします。

応募期間

2023年11月1日(水)~11月30日(木)

〈Eメールでの申し込み方法〉

①郵便番号/②住所/③氏名(ふりがな)/④年齢/⑤電話番号/⑥同伴者(1名のみ可)を明記のうえ、下記のいずれかの方法でお申し込みください。

〈FAXでの申し込み方法〉

下記応募欄に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

ご本人欄		同伴者欄(1名まで可)	
氏名(ふりがな)		氏名(ふりがな)	
郵便番号・住所	〒	郵便番号・住所 (ご本人様と異なる場合)	〒
年齢		年齢	
電話番号		電話番号 (ご本人様と異なる場合)	

※ご記入いただきました個人情報は、当事業以外には使用いたしません。

〈なら歴史芸術文化村での申し込み方法〉

なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟1階受付に設置している応募ボックスに、上記応募欄に必要事項をご記入のうえ、ご応募下さい。

お問い合わせ先

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター文化遺産保護協力事務所(ACCU奈良)

〒632-0032 奈良県天理市祉之内町437-3 なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟2階
TEL: 0743-69-5010 FAX: 0743-69-5021 e-mail: nara@accu.or.jp